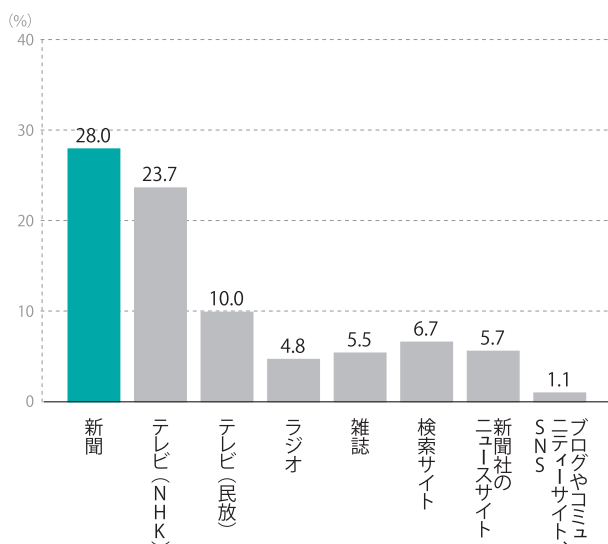


元祖キュレーションメディア、新聞

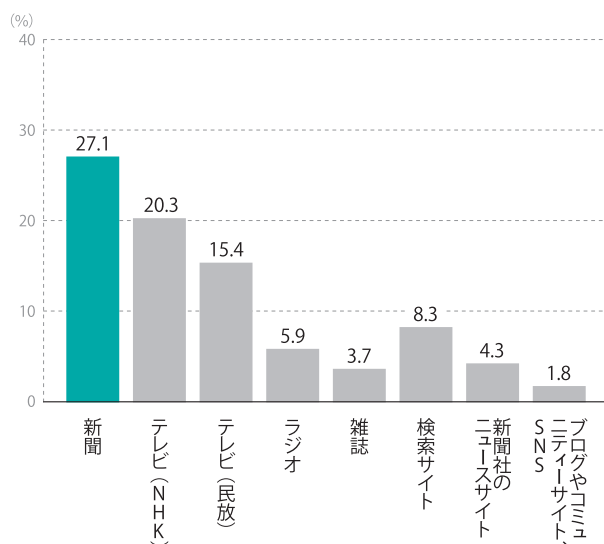
私たちは今、多種多様な情報に手軽にアクセスできる環境の中で生活しています。しかし、「自分にとって本当に重要で、有益な情報」の見極めは容易ではありません。世の中の動きを幅広くとらえ、ポイントを整理し、事象の背景や見通しも伝える新聞は、まとめサイトよりもずっと昔から「キュレーション」（一定の価値判断に基づき情報を集め、共有すること）を実践しているのです（40、43～45ページ参照）。

図22 キュレーションメディアとしての評価（複数回答、n=3,801）

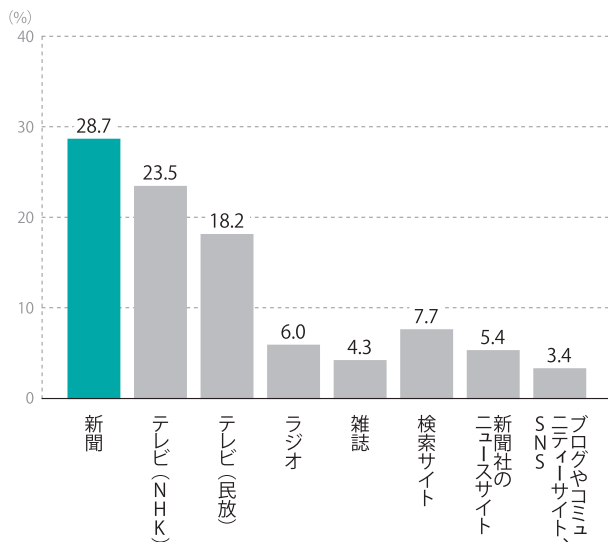
・情報が整理されている



・バランスよく情報が得られる



・世の中の動きを幅広くとらえている



・物事の全体像を把握することができる

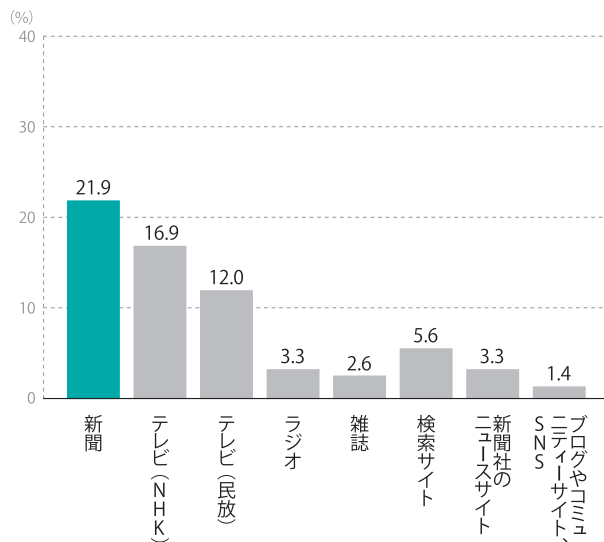
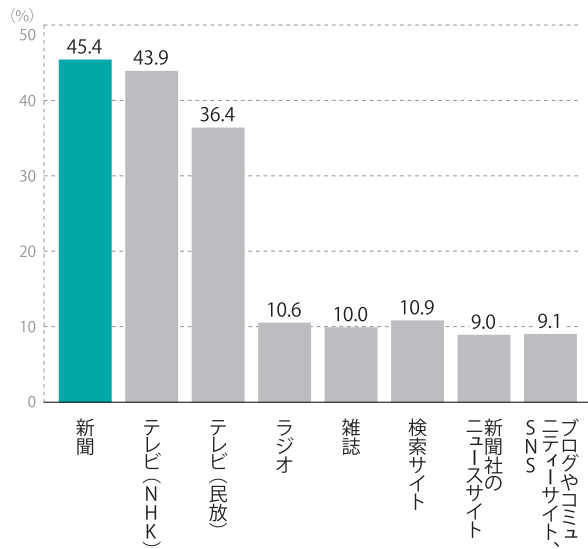


図23 ベースメディアとしての評価 (複数回答、n=3,801)

・社会に対する影響力がある



・社会の一員としてこのメディアに触れていることは大切だ

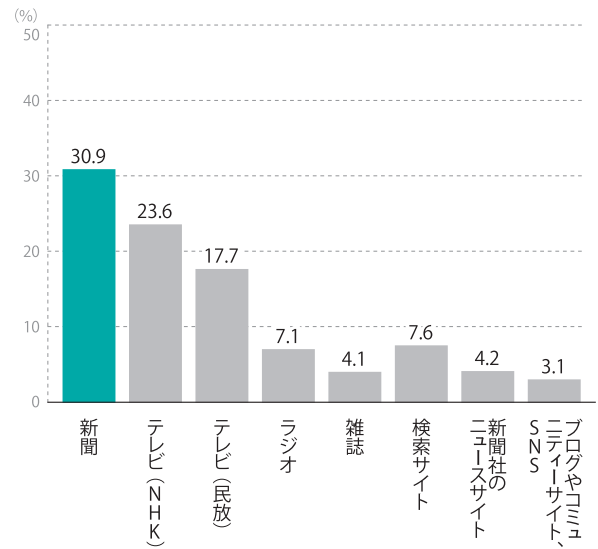
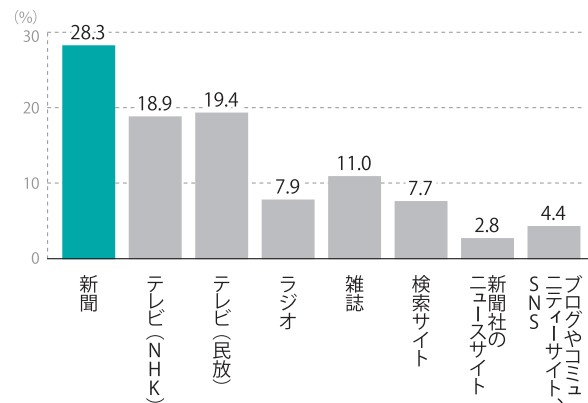


図24 接触の深さに関する評価 (複数回答、n=3,801)

・読んだ(見た・聞いた)ことが記憶に残る



・集中して見聞きする

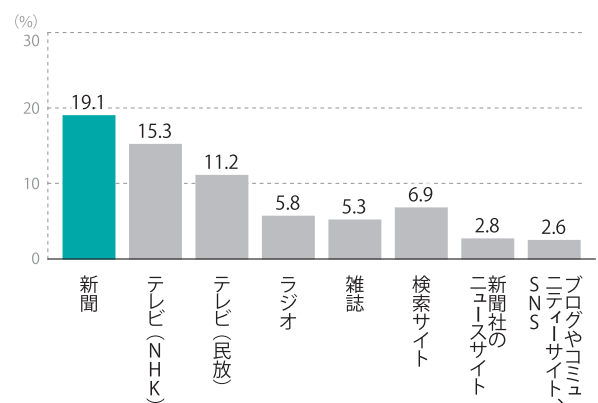
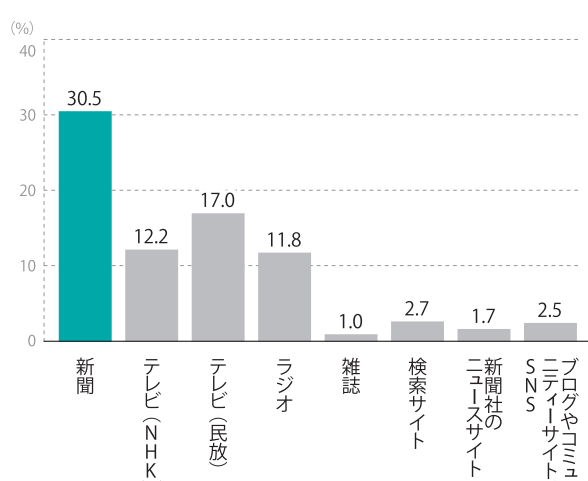


図25 実用性に関する評価 (複数回答、n=3,801)

・地域に密着している



・仕事に役立つ

